

『医療的ケア児の災害の備え』 記入の手引き

2020年1月

奈良県福祉医療部医療政策局

健康推進課

目 次

- 1) はじめに
- 2) 「医療的ケア児の災害の備え」の作成目的・活用意図
- 3) 「医療的ケア児の災害の備え」の構成
- 4) 記入の手引き
- 5) 参考資料一覧
- 6) 「医療的ケア児の災害の備え(概要版)」作成検討会

1) はじめに

阪神淡路大震災の発生から、今年で25年が経過します。その後、東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、大阪北部地震、北海道胆振東部地震等々の大きな自然災害の発生が続いており、被災者の方々への支援の強化とともに、平常時の「備え」の重要性が認識されています。

大規模災害では、広く周囲の方すべてが被災者となりますが、特に、在宅で医療的ケアを受けている方は、より大きな被害をうける可能性があります。災害の直接的被害に加え、停電等のため医療機器の使用や酸素ガスの供給に支障を来す状況が想定され、後者についても平常時から、ご家族が自ら備えておくことがとても大切になります。過去の大きな災害では、災害直後の数日間は行政の支援も十分には機能しないことが指摘されていて、最低3日間くらいは自分たち家族の力で乗り切るための準備をしておくことが求められています。

この「医療的ケア児の災害の備え」は、ご家族が自ら書き進めることで、準備すべき具体的内容や災害発生時の適切な行動が理解でき、実際の準備をすすめていただけるように作成しました。

この機会に「自分たちの生命は自分たちで守る」という自主防災意識をより一層高めていただきたいと思います。加えて、

災害時には近隣、地域での助け合いがとても大切です。ふだんからお住まい地域の行事に参加したり、ご近所付き合いなどで交流を深め、顔の見える関係、助け合える関係を築いておきましょう。



2) 「医療的ケア児の災害の備え」の作成目的・活用意図

「医療的ケア児の災害の備え(以下、災害の備え)」は、ご家族自らがお子様の情報を整理して書き込み、完成させるものです。自分で書いた「災害の備え」を見ながら、自分で必要な物品の準備をすすめることで、防災意識が高まり、自主防災の強化が図られることを期待して作成しました。

「災害の備え」には、災害時に持ち出せるように準備しておく薬や医療物品のリストのほか、医療的ケアの内容や電源確保の確認欄、連絡先リスト(支援者リスト)、さらには生活支援の内容(食事、排泄など)も含まれています。

これらの情報は災害時に支援を求める時に必要となる情報ですので、この「災害の備え」を災害時の情報共有ツールとしても利用していただきたいと思います。災害時には自ら声を出して支援を受けることがとても大事ですが、その時に、どんな手助けをして欲しいのか、どんなものが足りないのかを正確に、簡単に伝えることができれば支援は受け易くなります。そのため準備として、この「災害の備え」が「災害時に求める支援内容のリスト」を兼ねるものとなるように記入内容を決めます。

また、ふだんの支援者へ、お子様の情報を伝えるツールとしても使用していただきたいと思います。市町村や保健所などの行政、在宅医や訪問看護ステーションへの提供のほか、例えば、学校や幼稚園、保育園に入学・入園時や、短期入所やレスパイト入院の際に、お子様の状況を伝えるのに便利です。ふだんから使っておくことで、内容に変更があった場合にも、忘れずに修正できると思いますので、ぜひ、日常での活用も考えてみてください。

(平常時)

ステップ1 ご家族が自ら記入

(内容)

- 1) 医療的ケアの内容がわかる。
- 2) 必要とする医療機器、薬、医療物品がわかる。
- 3) 非常電源確保準備の状況がわかる。
- 4) ふだんの身体状況(心拍数、呼吸数、体温、など)がわかる。
- 5) 食事や排便・排尿の状況を含めた生活支援の内容がわかる。
- 6) 災害時の緊急避難先やSOS発信先(支援者連絡先)がわかる。
- 7) 保険診療や公的医療費助成の利用に必要な情報がわかる。



ステップ2 ご家族自ら準備

- ※ 上記2)3)の内容を参考に3日分を目安に持ち出し可能な状態で準備しましょう。
 - ▶ 新規必要物品の追加や、定期的な物品の入れ替えを行いましょう。
- ※ 「災害の備え(本体)」の他、お薬手帳など必要なものを一纏めにして準備しましょう。
(次ページ 参照)

ステップ3 ご家族自ら支援者に「災害の備え(本体)」を提供し、情報共有を図る

- ※ 具体的には、記入済みの「災害の備え(本体)」のコピーを提供するなどの方法があります。
- ※ ふだんからお子様の様子や、必要な支援内容を知ってもらうことは、災害時の支援のためだけでなく、ふだんの支援にも役立ててもらえます。

(災害時)

ステップ4 ご家族自ら (避難先などで初めての) 支援者に伝える

災害時には 自ら声を発する(支援が必要であることを伝える) ことが必要です！

- ※ この「災害の備え」を見せることで、災害時に初めて出会った支援者へお子様の情報を正確に、簡単に伝えることができます。
(必要としている支援内容(医療ケアのサポートや、必要な薬・物品など)を理解してもらうのに役立ちます。)

3) 「医療的ケア児の災害の備え」の構成

「医療的ケア児の災害の備え」は、保護者の皆様にお子様の情報を書き込んでいただく ①「本体」と、記入済みの情報を補うものとして、②「お薬手帳、物品発注書※、人工呼吸器設定記載の用紙※」を考えています。この①②は必ず一緒に携帯してください。携帯に便利なように、「本体」はお薬手帳サイズに折りたたんだ状態で読めるように様式デザインをしています。

その他に、より詳しい情報用紙として ③別紙1「支援者連絡先一覧」、別紙2「ケアスケジュール(24時間表記)」を準備しています。

①【本体】 全16ページあります。
(A3サイズ両面カラー印刷版を配布)

+

②「備え(本体)」と一緒に持ってほしいもの
※ それぞれの詳しい説明は、4)記入の手引きに書いてあります。

◆お薬手帳 (全員必須)
手帳タイプではなく、薬剤情報用紙の場合もあります。

◆物品発注書※ (保護者⇒医療機関への発注書)

◆人工呼吸器設定記載の用紙※
(保守点検業者⇒保護者へ発行)

+

③ 情報用紙 : 別紙1・別紙2 (A4サイズ印刷)

4) 記入の手引き

次ページ以降に

「医療的ケア児の災害の備え」記入の手引き」

(奈良県・医療的ケア児の災害の備え作成検討会作成) を載せて
います。

「医療的ケア児の災害の備え」記入の手引き

～ 奈良県・「医療的ケア児の災害の備え(概要版)」作成検討会～

配布している「医療的ケア児の災害の備え」は、医療的ケアごとの情報を記入するページがすべて含まれています。不要なページについては空欄としてください。

日常生活で、保護者・家族が行っているケアの内容などを、わかる範囲で書いてください。

災害時に 保護者・家族以外（今後は支援者と書きます）が手伝ったり、対応する際に「役立つ情報」がまとめられた用紙となるように、この手引きを参考に書いていきましょう。

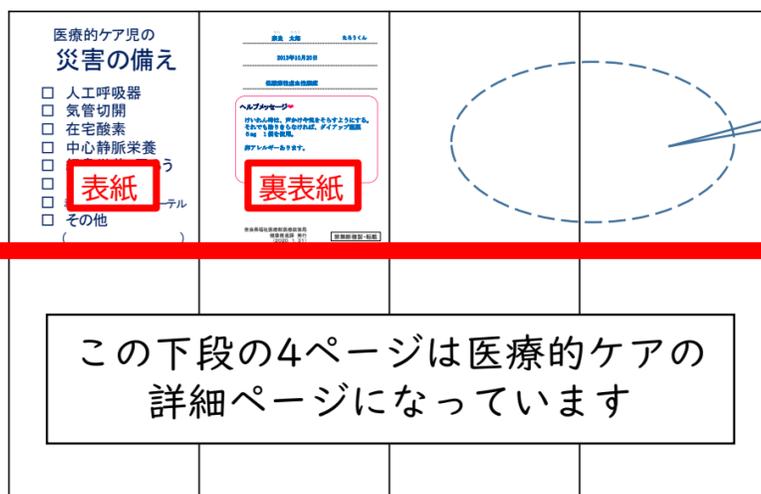
●配布しているA3用紙（両面印刷）を8分割折り※すると、母子手帳サイズ（お薬手帳サイズ）となりますので、携帯に便利です。

※8分割折りは、下図の方法で「3回の山折り折り」をしてください。見やすい項目並びになるように順番を決めています。

●おもて面となる「表紙」「裏表紙」の2面で、医療的ケアの種類と お子様の名前、年齢、病名が支援者にわかるようになっています。

●「表紙」「裏表紙」の下段4ページは医療的ケアの詳細のページとなっています。

A3両面印刷用紙の折り方

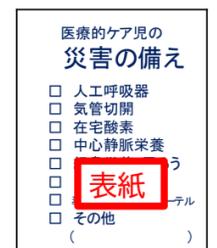
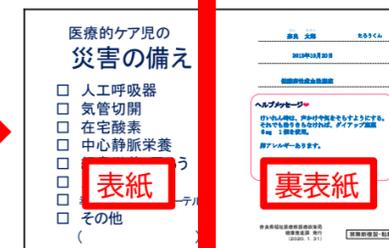


① 横に山折りする

② 縦に山折りする

③ 縦に山折りする

④ 8分割折り



この2ページを見ながら
災害発生直後のお子様の安全確認と、SOS発信
ができるように「安全確認フロー図」と「優先連絡先」
を最初に配置しています。

このページが「表紙」です

医療的ケア児の 災害の備え

- 人工呼吸器
- 気管切開
- 在宅酸素
- 中心静脈栄養
- 経鼻栄養・胃ろう
- 人工肛門
- 導尿・膀胱留置カテーテル
- その他

お子様の医療的ケアについて、欄 をつけましょう。

その他は()に書きましょう。

ふりがな
名前 ^{なら} 奈良 ^{たろう} 太郎 (愛称 : たろうくん)

生年月日 2013年10月20日

病名 低酸素性虚血性脳症

ヘルプメッセージ♥

急に触られるとパニックになります。先ず、目を見て話しかけてください。

卵アレルギーあります。

○ ヘルプメッセージには、お子様について

- ・ 必ず知っておいてもらいたいこと
- ・ 対応する上で留意してほしいこと
- ・ コミュニケーションの方法
- ・ 苦手なこと、好きなこと

などを書きましょう。

例えば・・・

- ・ 話すことは苦手ですが、聞いて理解は出来ます。
- ・ 体温調節が苦手なので、暑さや寒さに弱いです。
- ・ 小麦アレルギーがあります。

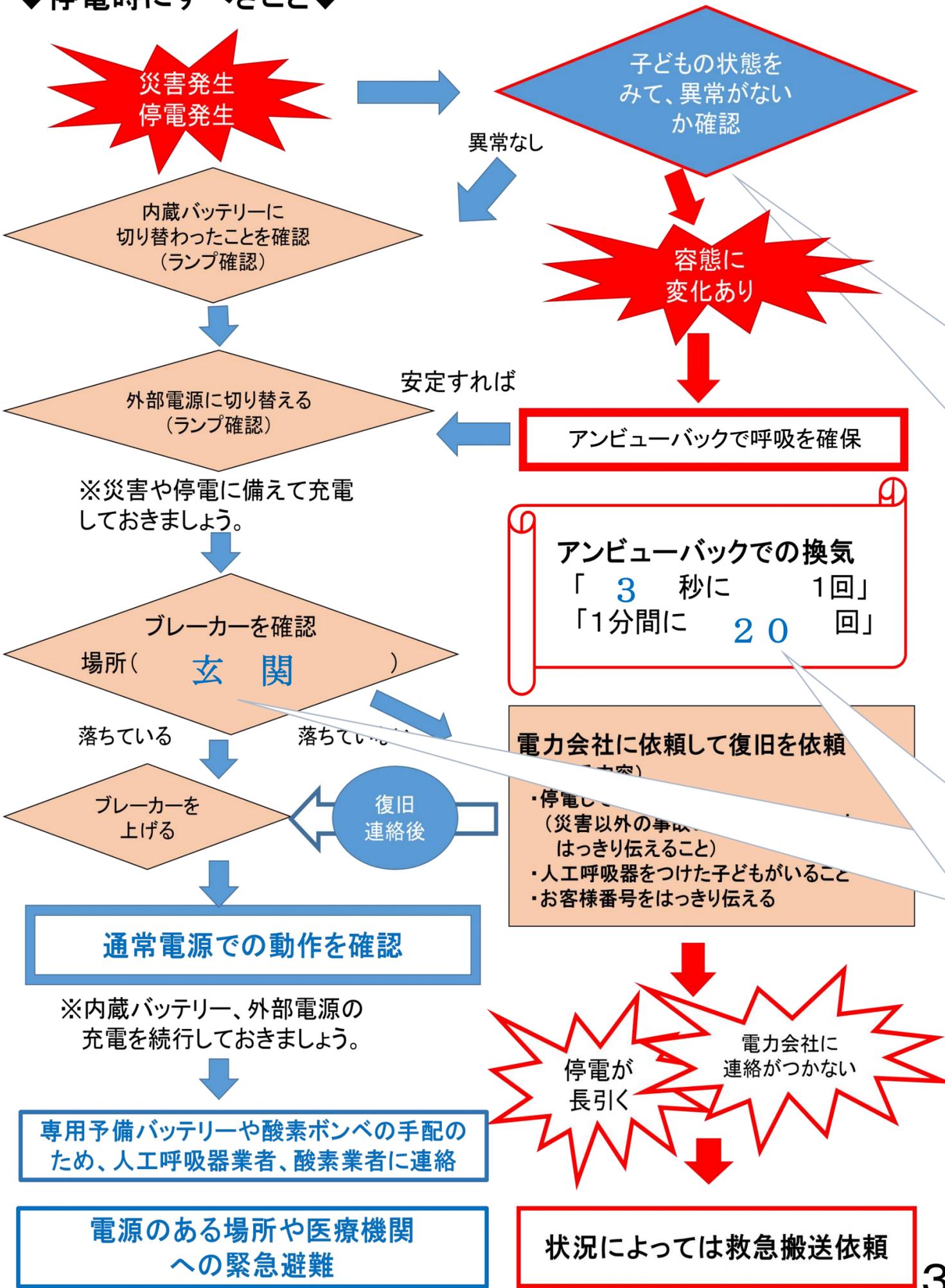
(その他に、通常メッセージを書いても結構です)

- ・ ○○くんと呼んでください。

【この冊子には、必要とする医療ケアや医療物品が記載されています。】

- ◆この冊子を持っているお子さまがいることを、近くの医療スタッフにお伝えください。
- ◆お子さまやご家族が困っている事があれば、できる範囲でお手伝いをお願いします。
- ◆一緒に持っている【お薬手帳】や【物品発注書】なども確認してください。

◆停電時にすべきこと◆



災害時、停電時には、このフローチャートを見て、落ちついて手順や、処置を思い出してください。

「日頃是可以る」ことでも、災害時、停電時には慌ててしまつて何をするのか わからなくなつてくることがあります。そんな時に、このページを見て、確認しながら対応しましょう。次ページの連絡先へSOSを求めることも大事です。

お子様の様子を確認するための照明について

- 電池式など停電時にも使える照明をベッドサイドに準備しておきましょう。手持ちのタイプでなく、置き型や、挟んで固定するクリップタイプ、首かけタイプなど、両手が使えるものが便利です。
- 重いものもありますので、お子様の上に落下等しないように注意が必要です。災害時に使う際の固定方法や固定位置など、日頃から使い方を考えておきましょう。

支援者が手伝ってくれる場合を考えて、記入しておいて欲しい項目があります。

- 初めての医療者でも、すぐにアンビューバックでの呼吸確保ができるように「換気回数」を書いておきましょう。
- ブレーカーの場所はそれぞれの家によって違います。駆けつけてくれた支援者が、このフローチャートを見て確認することができるように書いておきましょう。



◆優先連絡先◆ ～災害発生直後の連絡先～

児の呼吸確認などの安全確認のあと、引き続いての避難行動の手助けや、電源確保などのため、**災害発生直後に**、優先して連絡する先の一覧です。

避難場所(電源確保場所) ※事前に受入調整を済ませている場所だけ記載

関係者・機関・事業所	氏名	ふりがな
母携帯	奈良 花子	なら はなこ
	☎ 090-1111-1111	
父携帯	奈良 ひろし	なら ひろし
	☎ 090-2222-2222	
母方祖母携帯	小鳥遊 山子	たかなし やまこ
	☎ 080-1234-5678	
母方祖父携帯	小鳥遊 山男	たかなし やまお
	☎ 080-8765-4321	
訪看さん	大仏	だいぶつ
	☎ 0742-00-1111	
主治医 県立なら病院	村田先生	むらた
	☎ 0742-12-3456	
メーカー	平城山 (鹿さん)	ならやま (しかさん)
	☎ 090-00-1234	

関西電力	☎ 0800-777-3081
お客様番号 (14桁)	0 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3 4

※ 停電時の関西電力への復旧依頼の電話番号になります。

駆けつけた支援者が代わりに連絡できるように、**連絡先一覧を紙面で準備しておきましょう。**

避難場所の名称、連絡先(窓口、電話番号)を記載しましょう。
※事前に電源確保できる避難先(医療機関、福祉施設など)を相談し調整しておきましょう。

- このページには優先度の高い緊急時に連絡が必要な機関を書きましょう。(記入例の他、避難行動を手助けしてくれる近所の方などがいる場合は書いておきましょう。)
- 避難先等で落ち着いた後の連絡先としての「日常での支援者一覧」は別紙として準備(別紙1)しておきましょう。

相手の名前(読み方)を知っていると連絡がスムーズです。支援者が代わりに連絡する場合に備えて、**ふりがな**を書いておきましょう。

どのような関係か解ればいいので、「ママ(母)」「パパ(父)」、「訪看さん」など簡単でもOKです。

固定電話は、必ず**市外局番**から書いておきましょう。

関西電力への連絡には**お客様番号**が必要です。お客様番号は「電気使用量のお知らせ」や「振込用紙」などに記載されている**14桁の番号**です。



関西電力による停電時の復旧作業は、時間を要することがありますので、**自分で外部電源などを準備しておきましょう。**

医療的ケアについて

- 次ページからは、「医療的ケア」の内容ごとに、その情報を書くページです。
- お子様によって必要なページが異なりますので、不要な部分は空欄としておくか、／を入れてください。
- 医療機器の設定などの記載については、

『保護者の方が知っている内容』 = 「日常のケアをする上で必要な範囲」と考えて、

保護者が知っている内容（範囲）での記載をお願いします。空欄となってもかまいません。

- この内容は、一般の支援者ではなく、医療専門職に見てもらうためのものですので、用語の解説等はつけていません。
- 医療的ケアの記載欄は、次の6項目について準備しています。

人工呼吸器

気管切開

吸引

在宅酸素

中心静脈栄養

経鼻栄養・胃ろう



『自助・共助・公助』って なあに？

災害の備えには、自助・共助・公助の3つともが、互いに備え、補い、支え合っていくことが大切です。**自助**とは、自分や家族の生命を自分たちで守るために自分自身で、家族全員で備えることです。**共助**とは、近隣、地域の方々やふだんの仲間が助け合うこと。そして、**公助**は、行政（国、都道府県、市町村など）や公的機関が行う防災対策・支援です。公助あつての自助・共助、自助あつての共助とされていて、公助でしかできない支援がある一方、自ら備え、自ら支援を求める本人の行動が、とても大切になります。この「医療的ケア児の災害の備え」の作成を通じて自助力を高めるとともに、支援者等と共有することで共助、公助をうける準備としましょう。

人工呼吸器

- 自発呼吸 : あり ・ **なし**
- 離脱 : 可(約 分) ・ **不可**
- 装着時間 : **常時** ・ 夜間のみ ・ 必要時()

◆設定内容◆ (設定医療機関: **県立なら病院**)

機種	VIVO 60		連絡先	平城山					
				☎	090-00-1234				
内蔵バッテリー持続時間		約 (3)時間							
設定日	呼吸器設定内容								
2018年	モード	吸気圧	呼吸回数	PEEP	I/E				備考
8月3日	PSV	14	6	5					
設定変更	12/12	PSV	16	6	5				
	/								
	/								

○ 保護者の方が知ってる範囲の内容を書きましょう。

○ 保守点検の業者さんから貰う「設定用紙」の内容を書き写していただいても結構です。

※「災害の備え」本体には、全ての電源を要する機器の内蔵バッテリー持続時間などの情報を一括記載する「電源準備等」の項目が別ページにあります。



- 加湿器の機種名 (**Fisher & Paylcel MR810**) 6

気管切開

- 気管カニューレの種類(製品名) (**ビボナPED**)
- サイズ (内径:ID **4.5** mm)
- カフ : あり (エアー ml) ・ **なし**
- 喉頭気管分離 : あり ・ **なし**



吸引

- 吸引器の機種名 (**パワースマイル**)
- 連絡先 (**平城山 (鹿さん)**)
- ☎ (**090-00-1234**)
- ※内蔵バッテリー : あり(連続使用で約 分) ・ **なし**

吸引回数の記載が 1日当たりか、1時間当たりか、該当する方を○で囲んでください。

	口腔内吸引	鼻腔内吸引	気管内吸引
吸引カテーテル サイズ・深さ	(8) Fr ()cm挿入	(8) Fr ()cm挿入	(8) Fr (8)cm挿入
吸引回数 (平均)	10 回/日・時間 (夜間 4 回)	5 回/日・時間 (夜間 4 回)	10-30 回/日・時間 (夜間 3-5 回)
吸引圧 (kPa cmH₂O)	10-20	10-20	10-20

○ 吸引圧がわかるように、吸引器本体のダイヤルの目盛り印(⇒)などをつけておくのも一つの方法です。

該当の単位を○で囲んでください。

- 吸引時の手技についての注意事項
 - ・ 注入後、30分は嘔吐するので吸引しない
 - ・ 体調不良の時に回数が増える

在宅酸素

○ 使用流量 (0.5 L/分)

常時・夜間のみ

○ その他 (SpO₂が95%以下)

使用基準 (例: SpO₂ 90%未満の時、呼吸器離脱時、寝ている時など) を書きましょう。

○ 使用方法

○ 呼吸器に接続 ・ 人工鼻に接続 ・ 鼻カニューラ

該当する使用方法を○で囲みましょう。

その他()

○ 酸素濃縮器

機種名 (ハイサンソ)

連絡先 (平城山)

☎ (090-00-1234)

※内蔵バッテリー : あり(連続使用で約 60 分) ・ なし

○ 酸素ボンベ

○ あり サイズ (1.1 L)

○ 使用している流量で、新しいボンベでの使用可能な時間を日ごろから確認しておきましょう。

中心静脈栄養

○ 滴下速度 (ml/時間)

※手動の場合 (滴/分) ※いつも使用している輸液セットでの滴数です。
(輸液セットの種類によって滴数は異なります)

○ 輸液の内容はここには書きません。◆お薬リスト◆ページ、常備薬(注射薬)の欄に書いておきましょう。

○ 使用時間 : 常時 ・ その他 (18時から23時まで)

※内蔵バッテリー : あり (連続使用で約 分)

○ 輸液ポンプが使用できない場合には、手動滴下とすることもあります。

○ 輸液セットによって1滴の量は異なりますので、いつもと違う輸液セットを使用する場合は、「滴下速度ml/時間」、「1日輸液ml」が記載されていれば、これを参考にして医師等が手動滴下数を決めることができます。

○ 一日輸液量 (ml)

8

経鼻栄養・胃ろう

- ・種類： 胃ろう ・ 経鼻栄養
- ・注入スケジュール

該当する種類を○で囲みましょう。

★食材注入している場合など、災害時に注入物の確保ができない場合があります！
 代用となるエネーボやラコールなどの栄養剤の内容を記載しましょう。

開始時間	終了時間	内容・量
8 : 0 0	9 : 0 0	エレンタール 180-200ml
1 2 : 0 0	1 3 : 0 0	注入食 100ml
1 6 : 0 0	1 7 : 0 0	注入食 100ml
2 1 : 0 0	2 2 : 0 0	エレンタール 180-200ml



- ・胃チューブ：(Fr) ・ 固定位置 (cm)
- ・胃ろう： バルン型 (14 Fr、固定水 4 ml) ・ ボタン型
- ・注入時についての注意事項

・該当する種類を○で囲みましょう。
 ・バルン型では()内も書いておきましょう。

注意することがあれば書いておきましょう。

食後にさゆ20ml注入

◆基本情報◆ バイタルサインズ

身長	100	cm	
体重	13	kg	測定日 2019年 1月 11日

心拍数	平常時は	100 ~ 120	/min前後
呼吸数	平常時は	18 ~ 24	/min前後

体温	平常時は	℃~	37	℃前後
	夏期は	℃~	37	℃前後
	冬期は	℃~	36	℃前後

・体温調節 できる **難しい**

・注意点

SaO2	平常時は	95	%~	100	%程度
------	------	----	----	-----	-----

・低い時の対応は

- ①体位変換（右向きが安定する）
- ②吸引
- ③酸素投与

その他に注意してほしいこと

初めての支援者に ふだんのお子様の様子ができるように、「バイタルサインズ」「日常生活（支援内容）」をまとめておきましょう。

- ケアの時間帯などを書き込む「1日のケアスケジュール」用紙を別に準備（別紙2）しています。



◆基本情報◆ 日常生活

排便	回数: 1 回 / 1 日 方法: 自立 オムツ 浣腸 ストーマ 時間:(時、 時、 時、 時) 下剤服用: 有 (毎日) ・ 無
排尿	回数: 6 回 / 日 方法: 自立 オムツ 導尿 バルン留置 時間:(時、 時、 時、 時)
食事(形態)	回 / 日 普通食 ・ きざみ食 ・ パースト状 ・ 注入※ ※注入の時の注意 (姿勢、早さなど 注意点) ゆっくり注入 60分程度
代用となる栄養剤	注入食の種類 (エレンタール) ※ (180-200 ml × 2 回 / 日)
特殊ミルク	品名・メーカー : 特殊ミルクのみの量 (ml / 日) 特殊ミルクの調乳法 :
食物アレルギー	食物アレルギー : あり ・ なし 卵
エピペン携帯	あり ・ なし 指示内容

オムツサイズ

乳児用L

ストーマ製品

該当する種類を○で囲みましょう。(以下の項目も同様に)

具体的な注意点があれば書いておきましょう。

※食事を注入している場合など、災害時に注入物の確保ができない場合があります！
代用となるエネーボやラコールなどの栄養剤の内容を記載しましょう。

調乳法：例) ミルク 50g + お湯 200ml

アレルギーのある食材名を具体的に書いておきましょう。

▶災害時の相談窓口情報などを小冊子「災害時のアレルギー対応」-学会のHP <https://www.jspaci.jp/> で確認できます。

◆保険証等一覧◆

更新年月日 年 月 日

関係機関等へは、このページを省いて提供されても結構です。

災害時にも、保険医療や公費負担医療、福祉サービスが受けられるように情報をまとめておきましょう。

健康保険証	記号・番号	保険者番号・名称
被用者健康保険証	地・奈良 1 1 1 1 1 1	(又は事業所名) 奈良県〇〇〇組合
国民健康保険証		(又は組合名)
公費負担医療	公費負担者番号(8桁)	受給者番号(7桁)
小児慢性特定疾病医療受給者証	5 2 2 9 8 0 1 5	1 2 3 4 5 6 7
指定難病医療受給者証		
自立支援医療受給者証(育成・更正・精神通院)		
その他	発行自治体名	交付番号・手帳番号
身体障害者手帳		
療育手帳		
障害者手帳	奈良県	

お手持ちの健康保険証に記されている「記号・番号」、「保険者番号・名称」または事業所名(組合名)を記載しましょう。

公費負担医療を受けられている受給者証の「公費負担番号」、「受給者番号」を記載しましょう。

お手持ちの障害者手帳等の「発行自治体名」、「交付番号・手帳番号」を記載しましょう。

障害者手帳(精神障害者保健福祉手帳)は、表紙に記載されている自治体名が発行自治体となります。

もちろん、原本を持っている方が、最良です。

・災害による被災に伴い、健康保険証や公費負担医療受給証等を紛失あるいは家庭に残したまま避難した場合に備え、上記の内容を記載しておきましょう。

・過去の大規模災害での取り扱い
上記内容を医療機関等に伝えることでスムーズに保険診療及び公費負担の取り扱いが受けられました。

◆電源準備等◆ ～停電時の電源確保～

- 災害時の停電に備えて、バッテリーの作動持続時間の確認や、専用予備バッテリー・外部電源を準備しておきましょう。
- バッテリーは常に充電しておきましょう。

使用機器	内蔵バッテリー	専用予備バッテリー
① VIVO	あり・なし	あり・なし
	約 3 時間	約 時間
② パワースマイル	あり・なし	あり・なし
	約 0.5 時間	約 時間
③ ネルコア	あり・なし	あり・なし
	約 時間	約 時間
④	あり・なし	あり・なし
	約 時間	約 時間
⑤	あり・なし	あり・なし
	約 時間	約 時間

災害時の停電に備えましょう！

- バッテリーの作動持続時間の確認をしましょう。
- 専用外部バッテリー・外部電源を準備をしましょう。
- バッテリーは常に充電しておきましょう。
- 実際に、外部専用バッテリーや外部電源を使用して、作動確認しておきましょう（←大切です）

(用語説明) ■内蔵バッテリー：機器本体に内蔵されているバッテリー
 ■専用外部バッテリー：その医療機器専用の外付けバッテリー
 ■外部電源：蓄電池・自動車・自家発電機など

- バッテリーは充放電の反復により劣化します。規格上の作動時間は、あくまで新品状態での時間です。
- 内蔵バッテリーはあくまで「緊急時のバックアップ」と考え、災害時はもちろん、日常の外出時などでも使用を避け、外部からの電源に繋がしましょう。
- 発電機や自動車電源などの外部電源使用にあたっては専用コードやインバーターのほか、使用場所までの延長コードが必要なことが多いです。事前の作動確認の際に、確認して準備しておきましょう。
- 災害時の電源確保については、参考資料の項目に、ネット公開されている資料を紹介していますのでご確認ください。

外部電源	なし	あり		
▶該当種類を○で囲む	①蓄電池	②自動車	③自家発電機	
			1)ガソリン	2)カセットガス
▶作動時間	おおよそ 時間			
▶正弦波であるか	正弦波である	正弦波でない	未確認	
▶事前に作動確認をしたか	確認済み(確認日: 2019.1.11) ・ していない			

○ 自動車のシガーソケットを利用する場合は、一般的な車のシガーソケットはDC（直流）12Vですので、AC（交流）に変換するインバーターが必要です。このインバーターは、人工呼吸器などに使用するときは必ず「正弦波」のものを使用してください

● 正弦波について
人工呼吸器などは「正弦波」の電流が供給されることで、設定どおりの正確な作動が保証されています。発電機やインバーターなどが「正弦波」であることを確認して購入しましょう。

○ 作動確認、充電状況の確認は定期的に行い、確認日を書いておきましょう

◆お薬リスト◆

更新年月日 2019年10月25日

事前にパッケージ(まとめておくこと)、3日分の準備を!

	チェック	薬剤名	冷中保存
常用薬 内服薬 座薬 外用薬	<input checked="" type="checkbox"/>	チラージン	
	<input type="checkbox"/>	デパケン	
	<input checked="" type="checkbox"/>	フェノバル	
	<input checked="" type="checkbox"/>	エルカルチン	
	<input checked="" type="checkbox"/>	オノン	
	<input checked="" type="checkbox"/>	ダントロレン	
	<input checked="" type="checkbox"/>	大建中湯	
	<input type="checkbox"/>		

	チェック	薬剤名	冷中保存
注射薬	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		
	<input type="checkbox"/>		

お薬を準備しておきましょう!

- 最低3日分の薬は持ち出せるようにしておきましょう。
- 新しく薬をもらった時や、3か月毎などタイミングを決めて、新しい薬と入れ替えるようにしましょう。
- お薬手帳も必要です。一緒に携帯しましょう。
- 冷中保存の薬は、避難時に持ち出すことを忘れずに。

お薬手帳では、全ての必要なお薬が一括して処方されている場合もありますが、一部のみの処方の場合もありますので、支援者が「必要な薬」を確認する際には以下の方法をとります。

- ・このページで⇒ 「必要なお薬の名前」を確認。
- ・お薬手帳で ⇒ それぞれのお薬の「直近(最新)の用量・用法等の詳細」を確認。

★記載方法★

- 書き換えは、そのお薬をやめたり、新しい薬が追加になった時だけです。
(書き換えた日=更新日(最上段に欄あり)を書いておきましょう。)
- 常用しているお薬のページです。ここにはお薬の名前だけを書きましょう。
- お薬の量や、飲む回数、時間の変更はお薬手帳で確認しますので、一緒に携帯してください。
- 風邪や下痢など、体調をくずした時に、臨時にもらったお薬は記入する必要はありません。
- 冷中保存が必要な場合は、 を記入します。
※持ち出しの際の忘れ防止及び、避難後の保管の注意のためにチェックを入れておきましょう。

準備できた薬のチェック欄をつけて確認しましょう。

◆お薬リスト◆

更新年月日 2019年10月25日

使用頻度を考えて、3日程度での使用量の準備をしておきましょう。

	チェック	薬剤名	冷中保存
発作時 などの 頓用	<input checked="" type="checkbox"/>	ワコビタール坐 50mg	✓
	<input checked="" type="checkbox"/>	トリクロールS 8mg	✓
内服薬 座薬 外用薬 ・ 注射薬	<input checked="" type="checkbox"/>	ラキソベロン液	
	<input type="checkbox"/>		

○ けいれん発作時や 便秘が続くときなどに使用するよう
に指示があったお薬はこのページに書きましょう。

○ **冷中保存**が必要な場合は、を
しましょう。
※持ち出しの際の忘れ防止及び、避難後の保管の注意のため
にチェックを入れておきましょう。



◆必要物品リスト◆

事前にパッケージ(まとめておくこと)、3日分の準備をしましょう。

必要物品を準備しておきましょう！

- 最低3日分の物品を持ち出せるようにしておきましょう。
- タイミングを決めて、定期的に新しい物品と入れ替えるようにしましょう。
- 医療機関で必要物品をもらう時の「物品発注書※」があれば、そのコピーと一緒に携帯しておきましょう。

- ※「物品発注書」は、医療機関で物品をもらう時に、保護者が必要物品と量を記入した用紙を持参（FAX）する方法をとっている場合の、保護者が記入している用紙ことです。名称は異なる場合もあります。
- 「物品発注書」には必要物品（**商品名**）とその1か月分の**必要量**が記載されていますので、災害時に「何が」「どれぐらいの量」必要なのかを支援者に理解してもらえるので便利です。
- 医療機関でもらっていない物品（一般薬局などで購入しているもの）は「物品発注書」（余白や裏面など）に、保護者の方が追加で記載しておくこと、1枚の用紙で全ての必要物品の詳細が全て、わかるので便利です。

○ このページでは、必要物品（項目だけ）をチェックします。（具体的な商品名などは「物品発注書」で確認します。）

- ・ 必要なものに **✓** をつけましょう。
- ・ 不要なものは空欄か、**—** をつけましょう。

○ 準備を確認した日（物品を入替日）を記載しておきましょう。

物品リスト		チェック欄	
用途	物品	要	確認日
人工呼吸器	滅菌蒸留水	✓	2000.1.19
	アンビューバック	✓	
気管切開	気管カニューレ(予備)	✓	2000.1.19
	Yガーゼ	✓	
	カニューレ固定ひも	✓	
	人工鼻	✓	
	吸引チューブ	✓	
	(以下必要な人)		
	カフ用注射器		
	消毒物品		
在宅酸素	酸素ボンベ	✓	2000.1.19
	酸素接続チューブ	✓	
	濃縮器用の水(水道水可)		
栄養	胃チューブ・胃ろうチューブ	✓	2000.1.19
	固定テープ	✓	
	固定水(水道水可)	✓	
	注入セット	✓	
	イリゲーター	✓	
	胃ろう用コネクター	—	
	注射器	✓	
	聴診器	✓	

◆必要物品リスト◆

事前にパッケージ(まとめておくこと)、3日分の準備をしましょう。

物品リスト		チェック欄	
用途	物品	要	確認日
導尿	カテーテル: サイズ(Fr)	✓	2000.1.19
	消毒物品	✓	
	挿入ゼリー	✓	
	滅菌手袋	✓	
	廃液バック	✓	
排便	グリセリン浣腸 (30 ml)	✓	2000.1.19
	手袋	✓	
	オムツ	✓	
中心静脈栄養	輸液ポンプ		
	輸液ルート		
	注射器		
	固定テープ		
	消毒物品		

● 災害時には 日常で使っている製品と全く同じものが提供されとは限りません。物品発注書に記載されている「商品名」を参考に、同様に使用できるものとして別製品が提供されることもあります。

○ 「用途」全体で不用なものは空欄とするか、全体に/を入れましょう。

○ その他の物品は、ここに書きましょう。
 ※このあとのページに【用途毎に自由記載欄を多く設けた様式】を準備していますので、そちらに書いた後、必要な用途部分だけを切り取り、「災害の備え」本体のページに、貼り付ける方法もあります。

これで『災害の備え』が書き終わりました！

この用紙を見ながら、必要なお薬や物品、電源、コードなどの準備をすすめてくださいね。

そして、ふだんの支援者の皆さんや、行政への情報提供をお願いします。



OK!

◆ 「備え」ができているか、確認してみましょう。（お子様によっては不要な項目もあります）

チェック欄	
	・「医療的ケア児の災害の備え」(本体)の記入
	・お薬手帳、物品発注書、人工呼吸器設定用紙等の準備
	・物品発注書への追加記載（保護者が直接購入している物品）
	・別紙1(支援者連絡一覧)・別紙2(ケアスケジュール)の記入
	・上記の紙情報+（保険証、公費負担医療証、各種手帳）をひとまとめにして準備
	・停電時用の照明の準備
	・外部電源の準備(購入・借用等)
	・必要なコード類の準備（専用コード、自動車用インバーター、延長コード等）
	・外部電源の作動確認
	・お薬3日分の準備(パッケージ)
	・必要な物品3日分の準備(パッケージ)
	・特別な食事(液体栄養剤、特殊ミルク、アレルギー対応食など)の準備
	・行政・支援者などへの情報提供

5) 参考資料一覧

- ・ 医療機器が必要な子どものための災害対策マニュアル ～電源確保を中心～

国立研究開発法人国立成育医療研究センター 医療連携・患者支援センター 在宅医療支援室

https://www.ncchd.go.jp/hospital/about/section/cooperation/shinsai_manual.pdf

- ・ 【医療法人稲生会患者様向け】停電時の電源確保について
医療法人稲生会災害対策委員会

<https://yell-hokkaido.net/sys/wp-content/uploads/2018/09/8>

- ・ 医療が必要な子どもたちの防災対策～急な災害があっても生きのびるために～

日本小児科学会 災害対策委員会

https://www.jpeds.or.jp/uploads/files/iryohitsuyo_nabosaitaisaku.pdf

- ・ 医療的ケア児災害対応サポートハンドブック
東播磨県民局 加古川健康福祉事務所 地域保健課

<https://web.pref.hyogo.lg.jp/ehk06/documents/handbook.pdf>

6) 「医療的ケア児の災害の備え(概要版)」作成検討会

◆検討会・医師会議 開催

年月日	内容
令和元年6月25日	<p><第1回検討会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良県医療的ケア児の災害の備え(概要版)」作成検討会の進め方について ・「奈良県医療的ケア児の災害の備え(概要版)」の内容について <ol style="list-style-type: none"> ①「災害の備え」項目選択について ②作業分担について ③各グループでの検討作業
令和元年10月29日	<p><第2回検討会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「医療的ケア児の災害の備え(概要版)」第1案の共有・協議
令和元年12月6日	<p><医師会議></p> <p>「奈良県災害の備え(概要版)」第2案 及び「手引き」素案 の医学的監修</p>
令和元年12月24日	<p><第3回検討会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「奈良県医療的ケア児の災害の備え」(本体)【最終案】について ・「奈良県医療的ケア児の災害の備え」(手引き)【最終案】について ・今後の流れ・周知について

◆奈良県医療的ケア児の災害の備え(概要版)作成検討会委員名簿 ○委員長

所属	職種	氏名
奈良県立医科大学附属病院 総合周産期母子医療センター 病院教授	医師	○西久保 敏也
大和高田市立病院小児科 副院長		川口 千晴
奈良県総合医療センター 新生児集中治療部 副部長		扇谷 綾子
奈良県福祉医療部医療政策局健康推進課 参事		橋本 和子
奈良県訪問看護ステーション協議会 理事		出原 雅代
郡山保健所 係長		三原 文子
郡山保健所 保健主任		染川 薫
中和保健所 係長		上羽 累理
中和保健所 保健主査		中野 佐和子
吉野保健所 係長		宮本 明美
大和郡山市保健センター 主査	保健師 看護師 看護師	太宅 敦子
大和郡山市保健センター 主任		前川 幸路
宇陀市保健センター 所長補佐		菊岡 知代
大淀町保健センター 保健師		笹山 美恵子
十津川村住民課 係長		後木 智子

